文 学 科

| | | | | | X | - | 不十 |
|----------|-----------------------|-----|----------|---|---------------|--------|----------|
| 1 天草版 | 反エソポ物語に見る中世日本語 | 専 | 攻 | 日本語日本文学 | 担当教員名 | 望月 | 正道 |
| 開設期間授業時間 | 前期・後期随時 | 講内 | 義容 | キリシタンのほ み方を説明し,中 物語」を読みなた などの違いについ | がら,古典語/現代 | された「1 | イソップ |
| 備考 | | | | | | | |
| 2 『捷角 | 異新語』に見る中世日本語 | 専 | 攻 | 日本語日本文学 | 担当教員名 | 望月 | 正道 |
| 開設期間 | 前期・後期 | 1++ | | | Zと読み方を説明 | | |
| 授業時間 | 随時 | 講内 | 義容 | られた中世~近世 教科書『捷解新記 の文法/語彙など | 吾』を読みながら | , 古典語/ | |
| 備 考 | | | | | | | |
| 3 伊勢 | 物語と絵 | 専 | 攻 | 日本語日本文学 | 担当教員名 | 木戸 | 裕子 |
| 開設期間 | 前期・後期 | 講 | ¥ | 伊勢物語の中かる章段を選び,第 | いら,高校の古文 | | |
| 授業時間 | 随時 | 内 | 義容 | る草段を選び,『表現されるのか,のWEB上で公開 | 解釈と絵の関係 | を大学図書 | 嘗館など |
| 備考 | | | | | | | |
| 4 明治 | 時代の文学 | 専 | 攻 | 日本語日本文学 | 担当教員名 | 橋口 | 晋作 |
| 開設期間 | 前期・後期 | 講 | 羊 | 作家と作品 ・二葉亭四途 | Ł | | |
| 授業時間 | 随時 | 内 | 義容 | ・森 鴎外(清 ・尾崎紅葉 | 验 带独記念三部作) | | |
| 備考 | | | | ・樋口一葉 ・島崎藤村(| 新体詩人時代) | | |
| 5 中国 | 語入門 | 専 | 攻 | 日本語日本文学 | 担当教員名 | 長谷部 | 阿 |
| 開設期間 | 前期・後期 | ÷# | <u>¥</u> | 中国語に触れ | | | |
| 授業時間 | 随時 | 講内 | 義容 | 日本語と中国 外国語の学で | | | |
| 備考 | | | | | | | |
| | | | | | | | |

文 学 科

| | | | | | × | | 不干 |
|----------|-----------------|-----|-------------|-----------------------|---|------------------|----------------|
| 6 日本 | 語再発見 | 専 | 攻 | 日本語日本文学 | 担当教員名 | 西 | 香織 |
| 開設期間授業時間 | 前期・後期 随時 | 講内 | 義容 | 人の目から見る | 何気なく使ってい と,さまざまな驚 語との比較・対照 を紹介する。 | きと不思詞 | 義が隠さ |
| 備考 | | | | | | | |
| 7 身体 | で覚える中国語 | 専 | 攻 | 日本語日本文学 | 担当教員名 | 西 | 香織 |
| 開設期間 | 前期・後期 | | | | コミュニケーショ | | |
| 授業時間 | 随時 | 講内 | 義容 | して頭に詰め込 | て中国語に触れる むのではなく,身 中国語の授業を行 | 体(の様々 | |
| 備考 | | • | | | | | |
| 8 大学 | で学ぶとはどういうことか | 専 | 攻 | | 担当教員名 | | |
| 開設期間 | 前期・後期 | *** | | | 「大学は自由で,本当 | | |
| 授業時間 | 随時 | 講内 | 義容 | しかし「自分から何 姿である。この講 | きる」というイメージを が始めなければ何もな 義では人文科学の観点 なのかについて説明し | ない」という(から、大学 | のも大学の で学ぶとは |
| 備考 | | | | 展望を築いてもら | るのかにうけて説明し うことを目的とする。 義内容は希望する高村 | | |
| 9 「英語 | の丁寧さ」と「日本語の丁寧さ」 | 専 | 攻 | 英語英文科 | 担当教員名 | 松山 | 哲也 |
| 開設期間 | 前期・後期 | 講 | 羊 | | と同様 , Can/Could yo | | |
| 授業時間 | 随時 | 内内 | 義容 | 人に「車を貸して] | 語の丁寧表現はしばし 頁けないか」と英語で ar?では失礼で,May | 頼む場合 , (| Could you |
| 備 考 | | | | | らない。本講義では, が日英の文化的特性と | | |
| 10「英語 | らしさ」と「日本語らしさ」 | 専 | 攻 | 英語英文科 | 担当教員名 | 松山 | 哲也 |
| 開設期間 | 前期・後期 | , | | | 表現方法には多くの | | |
| 授業時間 | 随時 | 講内 | 義容 | いうように"com く」で表現する。 | 」は,英語では"Ⅰ' le " を使って表現す 本講義では,この₹ | るが,日4 重の日英語 | x語は「行 の表現方 |
| 備考 | | - | | | つか紹介し,それら ていることを示す。 | が日英の文 | 7化的相 |
| | | l . | | | | | |

文 学 科

| 11 ネイ | ティブの直感にせまる英文法 | 専 | 攻 | 英語英文科 | 担当教員名 | 松山 哲也 |
|-------|---------------|---|---|-------------------------|---|-------------------------------|
| 開設期間 | 前期・後期 | 講 | 羊 | | | ご意味を表す2つの ,Bob gave a gift |
| 授業時間 | 随時 | 内 | | to her. とBob じ意味を持って | - にxi りく。 例えば gave her a gift. こいるようであるが 構義では,一見同じ | である。両者は同 , 英語話者は峻別 |
| 備考 | | | | 見える英語の構 | 講義では,一兒问び 講文に対して英語話 で使い分けているか | 者がどのようなイ |

| 12 こと | ばの不思議 | 専 | 攻 | 英語英文科 | 担当教員名 | 松山 哲也 |
|-------|-------|---|-----|----------------------------------|----------------------|-----------------------|
| 開設期間 | 前期・後期 | 講 | 義 | 我々は,普段こと ばの本質について | | Nているため , こと |
| 授業時間 | 随時 | 内 | 320 | し,ことばは創造 もって,過去,未 | 的である。例えば 来,想像上のこと | , 我々はことばで さえ自由に語るこ |
| 備考 | | | | とかできるし、今 解できる。本講義 めることばの特性 | では , このような | |

| 13 「英語 | i」を第2言語として獲得可能か? | 専 | 攻 | 英語英文科 | 担当教員名 | 久木田 美枝子 |
|--------|------------------|---|---|---|------------------|----------|
| 開設期間 | 前期・後期 | 講 | 義 | | っている母語と同様 *** | に英語を獲得する |
| 授業時間 | 随時 | 内 | 容 | 方法を考えながら, (1)獲得と学習の違い (2)英語の直感の磨き方(音声面,文法面) | | , 文法面) |
| 備考 | | | | 等を平易に解記 | л 9 ᢒ。 | |

生活科学科

| | | | | | | T - |
|---------------------|---------------------------------------|----|----|-------------------------------|---|---------------------------------|
| 1 色の | 見え方と感じ方について | 専 | 攻 | 生活科学 | 担当教員名 | 坂上 ちえ子 |
| 開設期間 授業時間 備 考 | 前期·後期 随時 | 講内 | 義容 | 的な基礎知識に そこで,このミ や色の特徴,表 | 、の関心が高くなっこふれる機会はなか こふれる機会は、人が ミニ講義では,人が ミテ方法について解 ・・ジなどを例に, 引介します。 | なかありません。 色を感じる仕組み 説します。さら |
| | | | | 1 | 1 | |
| 2 カラ | - コ - ディネ - トについて | 専 | 攻 | 生活科学 | 担当教員名 | 坂上 ちえ子 |
| 開設期間 | 前期・後期 | | | 人間が得る視 | 覚情報において,色 | や配色の占める割 |
| 授業時間 | 随時 | 講 | 義 | | われていますが,配 まいません。そこで | |
| 汉耒时 间 | N佰 H立 | 内 | 容 | | ありません。そこで ・嫌い " による配色 | |
| | | | | とが調和する基 | 本的な配色形式を解 | 説します。さらに, |
| 備考 | | | | 色彩調和が及ぼ │コーディネート | す効果や生活環境を を紹介します | 快適にするカラー |
| | | | | J 714 1 | | |
| 2 4 | ~ | | | ^ ! | | ^- #= 7 |
| 3 食生 | 活はどうなっているか | 専 | 攻 | 食物栄養 | 担当教員名 | 倉元 綾子 |
| 開設期間 | 前期・後期 | | | 肥満とやせ, | 「健康食品」, BS | E ,食品偽装など |
| 拉米吐明 | | 講 | 義 | | て,問題が多発し | · · |
| 授業時間 | 随時 | 内 | 容 | | 国際社会などと関 活の現在について | · |
| | | ' | | た,人間の成長 | と発達,家族関係 | などの面から,今 |
| 備考 | | | | 後の日本人の貸 | (生活のあり方を考 | える。 |
| | | | | | | |
| | ちの生活をみつめる | 専 | 攻 | 食物栄養 | ———————————— 担当教員名 | 倉元 綾子 |
| 4 14/2 | りの主角をみりめる | 7 | 以 | 長彻不食 | 2000年100日 | 启儿 被丁 |
| 開設期間 | 前期・後期 | | | | | 品偽装問題,若者の |
| 授業時間 | ————————————————————————————————————— | 講 | 義 | | • | 「噴出している。これ」 「のように考え,運営 |
| 1X × 101 | רעייט | 内 | 容 | | | る。個人・家族・コ |
| /# * | | | | | 舌の質の向上をめざす ずさまずまな問題がお | |
| 備考 | | | | | せさまさまな問題か起 D課題と使命,展望を | !きているのか,生活 :明らかにする。 |
| | | | | | | |
| 5 生活 | は女性にどうかかわってきたのか | 専 | 攻 | 食物栄養 | 担当教員名 | 倉元 綾子 |
| 開設期間 | 前期・後期 | | | - | 政学)の歴史は,一 | |
| 运光吐明 | | 講 | 義 | | は女性たちにどうか ユキキ・キ・奈・# | |
| 授業時間 | 随時 | 内 | 容 | | ?をもち , 衣・食・ℓ 達など , さまざまの | |
| | | | | 学が果たしてき | た役割を明らかにす | る。また,生活科 |
| 備 考 | | | | | 現代的課題にどのよ 視点から提示する。 | うに取り組んでい |
| | | | | るのかを幅広い | 怳从かり掟亦りる。 | |

生活科学科

| | | | | | | 叶 子 |
|---------------|-----------------|----|----|--|--|--|
| 6 健康 | 情報番組のウソ・ホント | 専 | 攻 | 食物栄養 | 担当教員名 | 多田 司 |
| 開設期間 授業時間 備 考 | 前期・後期随時 | 講内 | 義容 | ものがもてはや 法については問 組で紹介されて | されていますが, 題も多いと思われ いるトピック(ダ | 健康情報番組なる その内容提示の方 ます。健康情報番 イエットやサプリ の健康情報につい |
| 7 あな | たの食事は大丈夫? | 専 | 攻 | 食物栄養 | 担当教員名 | 町田 和惠 |
| 開設期間 授業時間 備 考 | 前期・後期随時 | 講内 | 義容 | ストフードの簡 ンスが崩れてい け」食べたらよ ド」を使って, | 便な食事などによ ませんか。1日に いかがわかる「食 | すを知り,食生活 |
| 8 豊か | な食生活をおくるために | 専 | 攻 | 食物栄養 | 担当教員名 | 町田 和惠 |
| 開設期間 授業時間 備 考 | 前期・後期 随時 | 講内 | 義容 | ど食生活が乱れ 食生活の問題が 活をおくるため | ており,特に,10 言われています。 | 時代といわれるほ 代後半から20代の 健全で豊かな食生 生活に何が大切か いと思います。 |
| 9 「食 | | 専 | 攻 | 食物栄養 | 担当教員名 | 木下 朋美 |
| 開設期間 授業時間 備 考 | 前期・後期 随時 | 講内 | 義容 | はなんでしょう のこと,机上で ーション能力な を身に付けるた | か?基礎知識・専 は得られない専門 ど様々なことが求 | ために必要なこと 門知識はもちろん 知識やコミュニケ められる。これら を示しながら,進 法を紹介する。 |
| 10 食品(| の香りや色を作り出す酵素の働き | 専 | 攻 | 食物栄養 | 担当教員名 | 木下 朋美 |
| 開設期間 授業時間 備 考 | 前期・後期随時 | 講内 | 義容 | く異なる。しか ら作ることがで 程での酵素の利 は食品加工学の | し,これらの茶は きる。これらの違 用程度の違いによ 一例として,酵素 | 香りも色も味も全 どれも同じ原料か いは,主に製造過 り生じる。ここで の働きや食品工業 るか,茶を例に紹 |

生活科学科

| 11 大学 | で学ぶとはどういうことか | 専 | 攻 | | 担当教員名 | |
|-------|--------------|---|---|---|--|--|
| 開設期間 | 前期・後期 | 講 | 義 | | ,「大学は自由で,本当 | |
| 授業時間 | 随時 | 内 | 容 | やりたいことができる」というイメージをもっているだろう。 しかし「自分から何か始めなければ何もない」というのも大学の 姿である。この講義では生活科学の観点から、大学で学ぶとは | | |
| 備考 | | | | 展望を築いてもら | なのかについて説明し うことを目的とする。 議内容は希望する高校 | |

商経学科

| | | | | | | 创 統一子 科 |
|------------|--------------|-------------|----|---|---|-----------------------------------|
| 1 大学 | で学ぶとはどういうことか | 専 | 攻 | | 担当教員名 | |
| 開設期間授業時間備考 | 前期・後期 随時 | 講内 | 義容 | をすることの意体どういうこと とする。 具体的な内容 限りその要望を | 意義を踏まえつつ、 こなのかを理解して | もらうことを目的 :相談の上、出来る 慮して決定する。 |
| 2 経済 | 学とは何か | 専 | 攻 | 経済 | 担当教員名 | 金谷 義弘 |
| 開設期間授業時間備考 | 前期・後期随時 | 講内 | 義容 | がある。そこで 経済学とは何か | 予の学問は,高校ので,4年制進学・短い(更には「経営学 つ最前線について解 | 大志望を問わず, とは何か」)につ |
| 3 社会 | 科学とは何か | 専 | 攻 | 経済 | 担当教員名 | 金谷 義弘 |
| 開設期間授業時間備業 | 前期・後期随時 | - 講 | 義容 | がある。そこで 経済学,経営学 | 予の学問は,高校ので,4年制進学・短 学,法学,政治学, ぶ楽しさを解説する | 大志望を問わず, 社会学などの分野 |
| 4 欧州 | とはどんな社会か? | 専 | 攻 | 経済 | 担当教員名 | 金谷 義弘 |
| 開設期間授業時間備考 | 前期・後期 随時 | 講内 | 義容 | 象であるが,そ イル,経済社会 で,経済学や私 | ッパの中でもドイ されらの国々の国土 会の統合などについ 士会科学全般の興味では「2 経済学とに ごは「2 経済学とに | ,経済,生活スタ て説明するその中 (進学等の動機づ |
| 5 経済 | のグローバル化とは何か | 専 | 攻 | 経済 | 担当教員名 | 金谷 義弘 |
| 開設期間授業時間備考 | 前期・後期 随時 | - 講 内 | | いと衝突等を通 | , 会社の買収・合併 通じて,「経済のグ 3。 その中で,高校 を育む。 | ローバル化」を多 |

商経学科

| | | | | | | 创种子科 |
|---------------|-----------|----|----|---|---|--|
| 6 社会 | 学の御利益 | 専 | 攻 | 経済 | 担当教員名 | 斉藤 悦則 |
| 開設期間 授業時間 備 考 | 前期・後期随時 | 講内 | 義容 | 中がおもしろく おもしろがりた しれません。そ | ぶと幸せになれます く見えてくるからで けは,はたから見れ それでも暗~く過ご こ,社会学はそのコ ます。 | す。ただし,その ば「多幸症」的かも すよりは楽しく過 |
| 7 ゼ ロ | 成長の淀みを味わう | 専 | 攻 | 経済 | 担当教員名 | 斉藤 悦則 |
| 開設期間授業時間備考 | 前期・後期随時 | 講内 | 義容 | 商店街の何がる しょうか?全国 いることから述 さ」,停滞した | 活性化」を求める人 どうなれば活性化し 国的に「地域活性化」 逆に考えて,活性化 こままでいることの 追求してみたい。 | たことになるので の企てが失敗して しないことの「良 |
| 8 知性 | が邪魔をする | 専 | 攻 | 経済 | 担当教員名 | 斉藤 悦則 |
| 開設期間授業時間備考 | 前期・後期随時 | 講内 | 義容 | 良いと見えなく 不快な気分にな 教育」の方がん ものを考えず、 速やかに実行る | , というものがあり くてもよいものがあで よります。ですから し間を上手に育てま , 上からの等とされ できれば上等とされ かて見つめてみたい | が見えたりして, ,いわゆる「兵隊 す。下の者は深く ちんと受けとめ, る教育です。その |
| 9 アジ | アは今 | 専 | 攻 | 第二部 | 担当教員名 | 野村 俊郎 |
| 開設期間授業時間備考 | 前期・後期 随時 | 講内 | 義容 | と"Maid in Ma というように , ています。それ 変わりません。 いうことは少な | aysia",エビは"Ma アジアが生活の中に らは値段は安いのに 以前のように「安か くなりました。この ア経済の成長の秘密 | id in Indonesia" どんどん入ってき 品質は日本製品と ろう悪かろう」と 講義ではそれらを |
| 10 社会 | の中の情報システム | 専 | 攻 | 経営情報 | 担当教員名 | 栢木 紀哉 |
| 開設期間 授業時間 備 考 | 前期・後期随時 | 講内 | 義容 | ています。いっ 回りにあるので | は,既に多くの情報 ったいどのような情 でしょうか。この講 情報システムについ | 報システムが身の 義では,ヒトとの |

商経学科

| 11 コンピュータの光と影 | 専 | 攻 | 経営情報 | 担当教員名 | 栢木 紀哉 |
|--|----|----|---------------------------|---|----------------------------------|
| 開設期間 前期・後期 授業時間 随時 備 考 | | 義容 | 講義では、コン | áたり前になったコ / ピュータ技術の発 ùり , どういった問 | 展によって生活の |
| 12 最適化問題への招待 | 専 | 攻 | 経営情報 | 担当教員名 | 植木 紀哉 |
| 開設期間 前期・後期 授業時間 随時 備 考 | | 義容 | か?ちょっとし のです。この謎 | きる中で,何気なく 」た工夫で,日常の 講義では,簡単な数 言われている学問に | ムダは取り除ける 学的方法を使って |
| 13 ODA改革 | 専 | 攻 | 経済 | 担当教員名 | 船津 潤 |
| 開設期間 前期・後期 授業時間 随時 備 考 | 講内 | 義容 | のか,その中で | ごういったODA改 ご日本のODA改革 Nを講義します。 | |
| 14 法学入門 | 専 | 攻 | 第二部 | 担当教員名 | 山本 敬生 |
| 開設期間 前期·後期 授業時間 随時 | | 義容 | るように,社会の法的関係に立 礎を学ぶことで | ころに法あり」とい 会生活を営む者は誰 Zっています。本講 ご,社会共同体の一 ごあるかを理解する | でも絶えず何らか 義では,法学の基 員として法がいか |